2021年度日本クルーズ&フェリー学会 総会

以下の議案の書面審議をお願いいたします。

議案1　定款および細則の変更
　資料1のとおり定款および細則の変更を提案します。

議案2　2020年度事業報告・2021年度中間事業報告
　資料2のとおり、2020年度の事業報告・2021年度中間事業報告をします。

議案3　創立10周年記念基金会計報告・2020年度会計報告
　資料3のとおり、創立10周年記念基金会計報告・2020年度会計報告をします。

議案4　2021年度年間予算案（2021年4月～2022年3月末）
　資料4のとおり、2021年の予算を提案します。

議案5　2021年度上半期会計報告(2021年4月～9月末)
　資料5のとおり、2021年度上半期の会計の報告をします。

議案6　新役員の審議
　資料6のとおり役員候補選考委員会で選考した新役員候補を新役員として提案します。

総会議事資料

資料1．定款および細則の変更案

資料2．2020年度事業報告・2021年度中間事業報告

資料3．創立10周年記念基金会計報告書・2020年度会計報告書

資料4．2021年度年間予算案（2021年4月～2022年3月末）

資料5．　2021年度上半期会計報告(2021年4月～9月末)

資料6．新役員候補一覧

資料１

定款及び細則の変更案

１．定款の変更

第 2 章　会員

第 8 条中　4.賛助会員→4.特別団体会員

（なお、定款・細則中の賛助会員の文字を、一括して新名称に変更することとする）

理由　賛助会員のいう名前がオブザーバー的にとられるため､団体会員の１つであることを分かりやすくするため。

他の学会では、団体会員を級別に分け、団体会員(特級)といった命名もあるようです。

第 3 章　役員

第 14 条中　 2. 理事　約 10 名→　2.　理事 20 名以内

理由: 多くの会員の声を反映させるために理事の数を若干増やしたい。

第 15 条　役員の任期は 2 年とし、重任を妨げない。ただし、在任 6 年を超えることはできない。→役員の任期は 2 年とし、重任を妨げない。ただし、原則として在任 6 年を超えることはできない。

理由: 会の活動に積極的に貢献している役員には、継続して活動をしていただきたい。

２．細則の変更

第 7 章　会費

第 25 条中　団体会員　金 30000 円→団体会員　金 36000 円

理由　正会員の会費は、5000 円から 6000 円に引き上げられたが、団体会員についてはコロナ禍中の経営を考慮して値上げを延期していたが、正会員会費と同様に 2 割の値上げをお願いしたい。

３．細則への追加

第 10 章　功労会員

第1条　　本学会の役員として長年貢献した正会員を功労会員とする。

第2条　　功労会員は理事会において決定する。

第3条　　功労会員は理事会に出席して意見を述べることができる。

理由: 長年役員として貢献していただいた会員に、学会活動への助言をいただく場を設けたい。

資料 2

2020年度事業報告･2021年度中間事業報告

【2020年度】

1. 概況

本学会は、2010年10月9日に、クルーズやフェリーの運航から建造まで、客船にかかわる全ての人々が集まり、日本における客船観光事業の振興を目的とし設立され、2020年度は会誌2冊、日本クルーズ&フェリー学会創立10周年記念誌を発行、論文集1回を公開、メールニュース250回の配信を行った。

2. 会員数の状況

2020年11月総会時から2021年9月末までの会員数の推移を以下の表に示す。

種別	2019年9月末	2021年9月末	推　移
賛助会員	1	1	0
団体会員	41	41	0
個人会員	194	205	+11
学生会員	8	6	-2

3. 総会･講演会開催

2020年度総会はコロナの感染拡大状況をふまえ、2020年11月総会資料郵送の上、議決行使書を用いて開催とした。総会資料では会員数の推移や、2019年度事業報告、2020年度上半期会計などが報告され承認された。講演会は中止とした。

4. 理事会

2020年7、8、10月、2021年1月、2月メール審議

6. 出版物

2020 年 7 月学会誌第 27 号発行、12 月学会誌第 28 号発行、2021 年 3 月日本クルーズ&フェリー学会創立 10 周年記念誌発行

7. 論文集

2020年4月第10号論文集ウェブ版公開

8.日本クルーズ&フェリー学会創立10周年記念事業

・日本クルーズ&フェリー学会創立10周年記念募金を行い、総額2,098,000円の募金が集まった。
・日本クルーズ&フェリー学会創立10周年記念誌(10年の活動記録や会員の声など全72ページ)を発行した。
・日本の旅客船Ⅲの取材･編集作業を行った。

【2021年度中間報告】

1. 理事会

2021年4、7月メール審議

2. 出版物

2021 年 5 月学会誌第 29 号発行
2021 年 7 月日本の旅客船Ⅲ短距離航路客船 2021 発行

3. 論文集

2021 年 4 月第 11 号論文集ウェブ版公開

創立 10 周年記念基金 会計報告書

資料 3

2020年度寄付金の会計状況

1. 収入の部

科目	金額
寄付金 収入合計	¥2,098,000
	（紀陽、郵貯の合計）
寄付金 支出合計	¥1,352,896
事務局費へ振替	¥400,000
振込み手数料	¥13,401
人件費（周年誌校正）	¥8,000
郵送代（周年誌）	¥25,900
取材旅費（日本の旅客船２）	¥397,985
書籍代	¥48,070
周年誌制作費	¥459,540
寄付金 残高	¥745,104

2021年度寄付金の会計状況

寄付金 残高	¥745,104
寄付金 支出合計	¥718,088
周年誌郵送費（紀陽口座	¥44,088
振込手数料	¥220
KANRIN広告掲載料	¥40,000
振込手数料	¥440
書籍郵送代	¥10,280
振込手数料	¥220
日本の旅客船III取材費	¥491,740
振込手数料	¥440
日本の旅客船III校正費	¥30,000
振込手数料	¥220
日本の旅客船III編集料	¥100,000
振込手数料	¥440
寄付金 残高	¥27,016

残金は一般会計へ

寄付金についての会計報告を上記の通り報告致します。

日本クルーズ&フェリー学会
会長　梅田直哉

会計監査の結果、会計報告に相違ないことを認めます。

赤井伸郎

資料 3

2020年度　会計報告書

■2020年度　一般会計

細目	金額	備考
収入の部		
繰越金	696,750	内2020年度年会費分676,200円
年会費	2,350,500	
学会誌・書籍	132,840	日本の旅客船Ⅰ、Ⅱ
乗船会参加費	748,580	おれんじえひめワンナイトクルーズ
広告掲載料	152,000	
論文掲載料	30,000	
受託研究	297,000	境港管理組合
利息	4	
創立10周年基金からの振替	400,000	記念誌編集事務作業等
収入合計	4,807,674	
支出の部		
振込手数料	110	
郵送費	186,355	
人件費	1,990,320	事務局
HP維持費	76,730	学生アルバイト
学会誌原稿料	189,093	
表紙デザイン料	9,309	
論文査読料	19,650	
受託研究費	202,450	境港管理組合受託研究調査費
乗船会費用	755,480	おれんじえひめワンナイトクルーズ
乗船会・年会費払い戻し	29,590	
印刷代	161,270	会誌印刷
原稿料国税	22,043	
雑費	315,334	海事系新聞及び雑誌、プリンター他
支出合計	3,957,734	
収支合計	849,940	次年度繰越

■創立10周年基金会計報告

細目	金額	備考
収入の部		
寄付金	2,098,000	2020年10月～2021年2月
収入合計	2,098,000	
支出の部		
振込手数料	13,401	
人件費	8,000	記念誌校正
郵送代	25,900	
資料費	48,070	日本の旅客船編集用
取材費	397,985	日本の旅客船
記念誌制作費	459,540	創立10周年記念誌
一般会計への振替	400,000	記念誌編集事務作業等
支出合計	1,352,896	
収支合計	745,104	次年度繰越

上記の通り、報告いたします。

2021年3月31日
日本クルーズ＆フェリー学会
会長 梅田 直哉

会計監査の結果、会計報告に相違ないことを認めます。

赤井伸郎　（赤井）

2021年度年間予算案（2021年4月～2022年3月末）

1. 収入の部

科目	金額	内訳
2020年度末繰越金	¥849,940	内500,000は2021年度会費の前納分
年会費	¥1,760,000	
書籍等売上	¥328,140	学会誌、日本の旅客船Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ
論文投稿料	¥20,000	
広告掲載料	¥56,000	
利息	¥4	
寄付金残金	¥27,016	10周年記念基金の残金
合計	¥3,041,100	

2. 支出の部

科目	金額	内訳
人件費	¥1,729,790	事務局長及び事務員分
事務所費	¥180,000	2021.11月より発生 事務局の自宅での諸経費
ホームページ維持費	¥61,370	学生アルバイト
郵送代	¥173,707	学会誌29、30号、10周年記念誌、日本の旅客船3、
印刷代	¥315,690	学会誌30、31号、10周年記念誌、角2封筒
原稿料	¥122,000	学会誌29、30号
雑費	¥190,000	海事新聞費、プリンタインク、ソフト利用料等、 事務所移転時不要品処分費用
退職積立金	¥150,000	2019年～2021年度分 （2019、2020年分については計上忘れのため）
振込み手数料	¥152	
査読料	¥15,000	
論文集表紙デザイン費	¥9,309	
原稿料国税	¥10,000	学会誌29、30号
予備費	¥84,082	
合計	¥3,041,100	

2021年度上半期会計報告(2021年4月～9月末)

資料5

1. 収入の部

科目	金額	内訳
2020年度末繰越金	¥849,940	
年会費	¥1,682,000	紀陽1336000円、ゆうちょ346000円
書籍等売上	¥228,140	
論文投稿料	¥20,000	
広告掲載料	¥24,000	
利息	¥4	
寄付金残金	¥27,016	
合計	¥2,831,100	

2. 支出の部

科目	金額	内訳
人件費	¥869,790	
ホームページ維持費	¥55,370	
郵送代	¥84,703	
印刷代	¥255,690	
原稿料	¥16,163	
雑費	¥119,580	資料、プリンタインク、ソフト利用料等
退職積立金	¥150,000	2019年～2021年度分
振込み手数料	¥152	
合計	¥1,551,448	

3. 残高

2021年度9月末残高	¥1,279,652

上記の通り、報告いたします。

2021年10月1日
日本クルーズ＆フェリー学会
会長 梅田 直哉

資料 6

日本クルーズ&フェリー学会　新役員候補一覧

（2021.11）

役員名	氏　名	所　　属	就任年度
会長	赤井　伸郎	大阪大学	2021
理事	渡辺　孝則		2021
理事	奥野　一生	日本地理学会役員・日本島嶼学会理事	2021
理事	植村　洋毅	三菱造船マリンエンジニアリングセンター	2021
理事	上村多恵子	ロジステックス経営士	2021
理事	倉本 宜史	京都産業大学	2021
理事	齊藤由里恵	中京大学	2021
理事	百武　達也	株式会社ミキ・ツーリスト	2017
理事	池田　恒雄	新日本海フェリー株式会社	2021（交代済）
理事	蝶野　文雄	四国開発フェリー株式会社	2021（交代済）
理事	坪井　聖学	株式会社海事プレス社	2021
理事	飯田一雄	オーシャントランス株式会社	2021（交代済）
理事	岸本　正則	日本クルーズ客船株式会社	2021
理事	守屋　光興	商船三井フェリー株式会社	2020
理事	渡辺　真樹	株式会社名門大洋フェリー	2021（交代済）
監査	片山　徹	大阪府立大学	2021

（色付きセル）は新候補